

「自然災害対策のための事業継続力強化計画について」

令和2年7月、九州地方や中部地方では集中豪雨による洪水や土砂災害が発生しており、三重県内でも一部被害が発生しているところもあります。

一口に自然災害といっても、地震、水害、土砂災害、感染症など、その種類は多気にわたります。事業者が災害への備えを講じる上で、身の回りの災害リスクをどの程度抱えているかを知ることが、取り組みの入り口になります。

「事業継続力強化計画」とは、「自然災害等が発生した際、焦らずに行動するため、平常時に初動対応（安否確認・被害の確認・発信手順等）を考えて対策する」ことを推進しており、そのための事業計画を作成し国から認定を受ける制度です。

認定を受けることで、日本政策金融公庫による低利融資や、信用保証枠の追加、防災・減災設備への税制優遇、補助金の優遇措置を受けることができるメリットがあります。

下記に添付してあります明和町のハザードマップをご確認いただき、自社の災害リスクを把握していただくことで災害への備えの第一歩となります。

「事業継続力強化計画」の作成にご興味がある方は商工会で作成に係る支援を行います。お気軽にお問い合わせください。

「明和町防災マップ・ハザードマップ」

<https://www.town.meiwa.mie.jp/main/kurashi/bousai/bousaimap.html>

●事業継続力強化計画についてのお問い合わせ先

明和町商工会 TEL：0596-52-5235

●参考資料

- ・事業継続力強化計画の概要

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/antei/bousai/2019/190905keizokuryokul.pdf>

- ・明和町ハザードマップ&防災情報

<https://www.town.meiwa.mie.jp/main/kurashi/bousai/bousaimap.html>